

■ 普通徴収(個人納付)への切替理由書の書き方

普通徴収(個人納付)への切替理由書

指定番号(8桁) 事業所名

項目	切替理由(下記6項目以外の理由は不可)	人数
普A	総受給者数(専従者・乙欄・退職者を除いた合計)が2名以下	人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普C	毎月の給与が少なく、税額が引けない	人
普D	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払いが毎月ではない)	人
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ該当)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)	人
普通徴収(個人納付)する方の合計人数		人

●重要

1. 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず項目(普A~普F)を記入してください。

2. 摘要欄に項目の記入がない場合は、特別徴収の取扱いとなります。

前職分の給与を含んでいる場合は、その支払者・支払額等を摘要欄に必ず記入してください。

事業所名を記入してください。
甲府市の特別徴収義務者
指定番号も記入してください。

普通徴収(個人納付)とする場合は、項目普A~普Fの人数欄に人数を記入してください。

普通徴収(個人納付)とする方の合計人数と、提出される「給与支払報告書」のうち、普通徴収とする方の枚数が一致するかご確認ください。

<提出時のご案内>

仕切り紙については、専用の用紙はございません。
白紙やふせん等で、特別徴収とする方と普通徴収とする方の区切りを明確にした上で提出してください。
(特別徴収のみの場合は不要です)

総括表(甲府市専用)

給与支払報告書

(特別徴収者分)

仕切り紙

給与支払報告書

(普通徴収者分)

<記載例>

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
円	円	円	円
(摘要)			
			普F

普通徴収(個人納付)とする場合は、給与支払報告書の摘要欄に「普F」等のように記入してください。

■ 切替理由書についての注意点

切替理由書の提出がない場合や給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に切替理由の記載がない場合は、特別徴収の取り扱いとなりますのでご注意ください。

●切替理由について

- ・項目「普A」の総受給者数は、甲府市以外の市区町村にお住まいの方も含めて数えます。
給与の支払いが3名以上いる事業所の場合(専従者・乙欄・退職者除く)は、項目「普A」の該当とはなりません。
- ・従業員が2か所以上で働いており、他の事業所が主な勤務先の場合は、項目「普B」の該当となります。
- ・休職者(予定者を含む)や死亡者については、項目「普F」に人数を記入してください。

●項目「普A~普F」にあてはまらない次のような場合は、普通徴収(個人納付)とすることはできません。

- ・従業員の個人的な希望
- ・パート、アルバイト従業員であること
- ・事務量の増加や経理担当者不在 など

●eLTAX又は光ディスク等で提出する場合

- ・eLTAX又は光ディスク等で提出する場合は、「普通徴収への切替理由書」の添付を省略することができます。
ただし、普通徴収として扱うものについては「普通徴収」欄にチェックをしていただくとともに、切替理由書の該当項目を、摘要欄に必ず入力してください。

★お問合わせ先

甲府市役所(代表) (055)237-1161
市民税課(直通) (055)237-5398 FAX (055)228-2787

★eLTAX(エルタックス)の利用手続きのお問合わせ先

地方税共同機構 電話 (0570)081459
ホームページ <https://www.lta.go.jp>

普通徴収(個人納付)への切替理由書

指定番号(8桁) 事業所名

項目	切替理由(下記6項目以外の理由は不可)	人数
普A	総受給者数(専従者・乙欄・退職者を除いた合計)が2名以下	人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人
普C	毎月の給与が少なく、税額が引けない	人
普D	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払いが毎月ではない)	人
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ該当)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)	人
普通徴収(個人納付)する方の合計人数		人

●重要

1. 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず項目(普A~普F)を記入してください。
2. 摘要欄に項目の記入がない場合は、特別徴収の扱いとなります。

前職分の給与を含んでいる場合は、その支払者・支払額等を摘要欄に必ず記入してください。